

学校法人 東京聖徳学園

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

SEITOKU FLASH 聖徳FLASH

聖徳FLASH 第28号
平成19年2月1日
発行 学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

主なトピックス

- ・全米最優秀教師 キンバリー・オリバー先生来校
- ・韓国、米国の二大学と交流協定締結
- ・平成18年度 文部科学省 教育者表彰
- ・第50回 グループ研究発表
- ・ダンス部 表現力豊かに
- ・全国中学校高等学校ダンスコンクールで
- ・「演検」準2級合格
- ・ミニ音楽会の誕生祝会
- ・聖徳大学通信教育部

INDEX

- 学園 1~2
- 大学院・大学・短大 3~4
- 幼児教育専門学校 5
- 附属中・高 5
- 聖徳中・高 5
- 小学校 6
- 幼稚園 6~7
- インフォメーション 8

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成18年11月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO9001
(教育の質マネジメントシステム)
ISO14001
(環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳FLASH」は皆さんの広報誌です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトにて受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/toiwase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

全米最優秀教師

キンバリー・オリバー先生

来校

松戸キャンパスで

講演会開催

十一月二十九日(水)、二〇〇六年度第五十六代全米最優秀教師に選ばれた、キンバリー・オリバー先生が来校されました。

この全米最優秀教師制度は全米州教育長協議会が主催し、教育の最前線で直接生徒を指導している約二百五十万人の現職教師を対象のアメリカ合衆国で最も古く、権威のある表彰プログラムです。

十一月二十九日(水)、二〇〇六年度第五十六代全米最優秀教師に選ばれた、キンバリー・オリバー先生が来校されました。

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

は園児達の合唱「線路は続くよどこまでも」を楽しそう

先生は、貧困世帯が多く住む地域の現職の幼稚園教師です。英語を母国語としないうちの英語力向上のために、親と子、地域住民が参加する様々な英語教育プロジェクトを立ち上げ、リーダーシップをとり、ご尽力されたことが今回の受賞につながりました。



幼稚園にて



小学校 食堂(じきどう)にて

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か

「私の教育の原点、幼児に心か



平成十八年十一月三十日、本学は米国オレゴン州

ジョージフォックス大学

ジョージフォックス大学はオレゴン州の大都市ポートランドから車で約一時間の郊外にある私立大学で、緑が多く落ち着いた雰囲気のある大学です。同大学はアメリカ国内でも高い評価を得ております。

ジョージフォックス大学概要

- ・創立: 1891年
- ・所在地: オレゴン州ニューバーグ
- ・プログラム: 美術、聖書研究、生物学、ビジネスおよび経済学、初等教育、家庭学および消費者科学(食物/栄養学、服飾購買、インテリアデザイン)など
- ・学生数: 3,185名(大学院等含む)

ジョージフォックス大学は本学十二校目の海外協定校となり、今後の活発な交流が期待されます。

建陽大学校概要

- ・創立: 1991年
- ・所在地: 論山(大学キャンパス)、ソウル(金眼科病院)、大田(建陽大学病院)
- ・教育機関: 中学、高校、大学、大学院
- ・学部構成: 言語文化系列、経営系列、サービス産業系列、師範保育系列、公演メディア系列、生命産業系列、医療保健系列、保健産業系列、芸・体能系列など
- ・学生数: 7,341名

建陽大学校



川並理事長・学長先生(左)と金総長先生(右)

去る平成十九年一月十七日(水)、本学にて本学と韓国の建陽大学校との国際交流協定調印式が執り行われました。

建陽大学校は韓国の大田(デジョン)と論山(ロンサン)にキャンパスを持つ私立大学です。本学とは同校の金燦洙総長が松戸を訪れた際に本学を知ったことがきっかけとなり、昨年十一月には本学川並副理事長先生が同校を訪問するなど相互訪問を行い、交流に向けて話し合いが行われてきました。調印式には、金総長先生、ご空室金英伊先生、そして同校の日本語文化学科長兼国際教育部長金英順先生の三名が出席され、本学川並副理事長先生、学長先生と金総長先生が国際交流協定書への署名を行い、協定が締結されました。

聖徳大学と建陽大学校との国際交流協定調印式



韓国、米国の二大学と

交流協定 締結

第十回 大学院言語文化学会 研究発表会開催される

言語文化研究科

昨年十二月二日(土)に聖徳大学7号館会議室で第十回目の研究発表会が行われました。

発表者とそのタイトルは次の通りでした。

- ①トマス・ハーディ『帰郷』——異にはまったユーステイシア(聖徳大学非常勤講師 富永久子)
- ②台湾の社会教育における日本語教育の現状(言語文化研究科 日本文化専攻博士後期二年 張耀民)
- ③『将門記』の時空観——「天・地・人」をめぐる(言語文化研究科 日本文化専攻博士後期二年 佐竹直三)
- ④仮名文書記史における連綿の「考察」——高野切第一種の実



発表する森垣英子さん

当日の出席者は約三十名ほどでしたが、博士論文のご指導をされている先生方はじめ、熱心な本学の院生が集まり、充実した時間を過ごすことができました。会長の島岡丘先生の冒頭の挨拶にあった「学問上の問題解決は引き延ばしせず、即刻取り組むことが望ましい」という言葉はとても印象的でした。

また、前会長の大口勇次郎先生も出席され、熱心に最後まで聞いておられる姿は、会員一同に無言の励みになりました。

言語文化研究科の蔵書をさらに充実

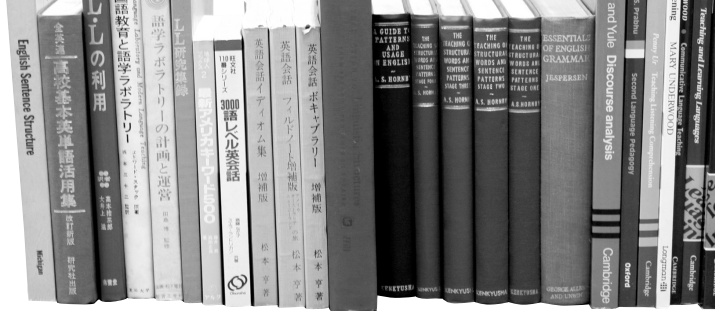
石川達朗教授のご寄贈



石川達朗教授

大学院の言語文化研究科では、新図書館の設立に呼応して、所属教員全員と当大学院の卒業生有志協力のもと、蔵書内容の充実化が進行中です。新規購入で日本語・日本文化関係と英米文化学関係の文献合計四百五十四点が新たに本研究科の蔵書に加わりました。いずれも、これからの研究に欠かせない文献ばかりです。

さらに、本学の石川達朗教授からは英語学・英語教育関連図書として二百三十三冊ご寄贈をいただきました。今回寄贈された文献には、英語教育の代表的研究者ハロデー・パーマーの著作や、英文法研究や英語教授法の研究に関する文献が多く含まれていますので、現在在学中の大学院生、またこれから本学大学院で学ばれる方、特に中学・高校の先生方にはぜひ活用して頂きたいと思っております。



石川教授よりご寄贈いただいた図書の一部

インタビュー 英米文化学科 基礎的な「英語力」を身につけ、幅広く英米の文化を学び、世界で活躍する女性に。

グローバル化する時代に世界で活躍できる女性を育てる。表面的な英語のスキルを身につけるのではなく、文化・経済・社会の動向についてもアンテナを高く掲げ、自分の意見を英語で主張できるような英語運用能力を備えた人材を育成する。今回はそのような女性を育てる英米文化学科の先生にお話を聞きました。

英米文化学科長 島岡 丘 先生
同学科長補佐 菅 英昭 先生
助教授 中村七重 先生
講師 笠原 究 先生

英米文化学科の特色は?

【島岡先生】本学科には三つの特色があります。まず三年次の海外研修ではアメリカ一流女子大のミルズカレッジに約一ヶ月ほど滞在します。現地ではカンパセーションパートナーをつけて、アメリカでの生活を体験します。第二に英語力の向上です。そのため、本学科では英会話を実施したり、個人指導も行っています。最後に、海外留学です。個人個人の学生の能力を最大限伸ばすため、学生の希望や能力に応じて本学の協定校に派遣しています。

学科の目指す学生像は?

【笠原先生】ゲートの言葉に、「外国語を学ばなかった人間は自国の言語を本当にわかったことにはならない」とあります。要するに、他者を学ぶことによって自己を見ることができると。他の言語、文化を学ぶことによって、自国の言語、文化がわかるようになる。そうすることで、自国の文化、言葉を大切にできる学生に育てたいと思っております。

特徴的な授業について教えてください

【菅先生】私は英語学概論の講義を担当しています。この授業ではテキストを一切使わず学生に問いかけながら授業を進めます。例えば、あるテーマを挙げて、それについていろいろ学生に考えさせ学生を新しい「気付き」に導いていく。このように、問題提起をしなが、学生に考えさせるスタイルを採用しています。

「島岡先生」冒頭にお話した本学科の特色の一つであるミルズカレッジでの語学研修について、もう少し詳しく教えてください

【島岡先生】冒頭にお話した本学科の特色の一つであるミルズカレッジでの語学研修について、もう少し詳しく教えてください。まず、出発前には約半年間オリエンテーションを実施し、しっかりと準備をします。ミルズカレッジでの授業はカレッジ附属英語施設の教員が担当し、その中では単に語学力の向上だけでなく、実際に発言する機会を多く与え、ネイティブの英語に触れることを重視しています。また、研修中の一ヶ月はホームステイをします。約一ヶ月という短い研修期間ですが、学生は「もっと英語を勉強しなくてはダメだ」「日本でももっとしっかり勉強しておけば」と大きな刺激を受けていきます。



中村七重先生

「菅先生」せっかくなので外国語に興味を持って勉強するので、いろいろな視点を取り入れ、いろいろな人の痛みがわかる人になって欲しい。自分の中に多角的な視点を持つ、自分の中に他人を取り入れることで、そういう人間になれると思いませんか?

【笠原先生】せっかくなので外国語に興味を持って勉強するので、いろいろな視点を取り入れ、いろいろな人の痛みがわかる人になって欲しい。自分の中に多角的な視点を持つ、自分の中に他人を取り入れることで、そういう人間になれると思いませんか?

【菅先生】英米文化学科のモットーは「Speak your dream」です。夢があつて初めて、人生は魅力的なものだと思えます。夢のある学生はwelcomeです。

【島岡先生】教育とは学生それぞれの潜在性を引き出すこと。本学科にはいろいろな分野に精通した先生がそろっていますので、皆さんの努力によって、いろいろな潜在性を伸ばすことができます。



島岡丘先生

【菅先生】会話力アップに必要な英語の基礎的な運用能力を力を入れていることも本学科の特徴です。リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの授業を週に二回ずつ行います。また、語彙力の授業も行います。一、二年で基礎力をつけて、三、四年で海外研修など発展的な内容を行う指導体制をとっています。

【笠原先生】学生と教員の距離が近いことも本学科の特徴です。私の研究室にも教え子の学生が頻繁にきて、授業の質問をしたり、同室のアメリカ人教員と話をしたりなど、学生は空き時間も学習に積極的に活用しています。

【中村先生】学科のアウトホームな雰囲気もあって、本学科は卒業生の満足度が最も高い学科の一つです。また就職率が非常に高く、今年も秋の段階では学内トップの就職率。これは企業が評価する学生が育っている証拠だと思います。

【島岡先生】自ら外国人と接して、英語で話せるような学生を育てたいと思っております。まず自分の考えを言わなければ、相手からの反応は得られません。一般的教養はもちろん、英語力の向上も重視して、より英語で自分を表現できる学生を育てたいと思っております。

【菅先生】現代アメリカ事情という授業を担当しています。この授業では、移民国家であることなどアメリカの大きな特徴的なこと



菅英昭先生

【中村先生】現代アメリカ事情という授業を担当しています。この授業では、移民国家であることなどアメリカの大きな特徴的なこと

【島岡先生】何でもいのでスポーツをやりたいと思っております。その中で苦しいこと、楽しいこと、勝利の喜び、負けた悔しさなどいろいろなことを経験します。その

【菅先生】教育とは学生それぞれの潜在性を引き出すこと。本学科にはいろいろな分野に精通した先生がそろっていますので、皆さんの努力によって、いろいろな潜在性を伸ばすことができます。

【島岡先生】教育とは学生それぞれの潜在性を引き出すこと。本学科にはいろいろな分野に精通した先生がそろっていますので、皆さんの努力によって、いろいろな潜在性を伸ばすことができます。



【中村先生】世界で通じるマナーを身につけて欲しいと思っております。日本では許されているのに海外では許されないことはいろいろとあります。入学当時マナーがやや欠如している面が見られた学生も、こ

いろいろな経験を通じて、自己を確立してもらいたいと思っております。

幼児教育専門学校

だより

第五十回グループ研究発表会

本校の三つある発表会の一つのグループ研究発表会を平成十九年一月二十一日(日)に実施いたしました。この発表会は、I部二年生・II部三年生にとって卒業前の最後のまとめの行事であり、五十回目を数えます。今回は、六分科会、二十



七グループに分かれて行いました。保育者を目指し授業や実習等を通じて、保育問題について考えたことなどを仲間と研究、討議をして発表をする機会です。考え方の違いでグループをまとめることの難しさを知り、そのこ

見てビックリ!!

学生の手作り弁当です。とてもおいしそうですね。



実は食べることができないのです。このお弁当は、一年生の教科である、図画工作IIの授業で作成された粘土造形の中の一つなのです。その他の作品も作品展覧会としてロビーに展示されました。先生方や学生など見学をして、「本物みたい」「おいしそう」と驚いていました。この授業では、身近なも



のをよく見てそっくりに作る試みを行っています。題目は「おいしい食べもの」ということですが、学生が考えるおいしいものというのはそれぞれだと思

ました。お寿司、カレーライス、お弁当、ファーストフード、ケーキ、なんと塩辛まであり本物そっくりに作られて

十二月三日(日)森のホール21において、松戸市教育委員会主催の「第二十三回千葉県体育指導委員研究大会」が開催され、そこでのアトラクションとして本校バ



第二十三回 千葉県体育指導委員研究大会

バトン部出演

トン部が出演しました。この研究大会は体育指導を行っている千葉県全域の先生方対象のものでしたが、来場している体育指導員の皆様と一緒に楽しめる曲を考え、楽しいバトンとポンポンの演技を選びました。バトンはデイズニージーでも踊ったことのある「Rickey & Mickey」、ポンポンは「Hey baby」と「Beat Box」を発表しました。

聖徳中高ダンス部は、十一月二十三日(木)に東京・メルパルクホールで開催された全国中学校高等学校ダンスコンクールで「奨励賞」をいただきました。昨年度ソロ部門で第二位を収めて



聖徳中学校・高等学校

ダンス部 「奨励賞」

おりましたので、恥ずかしい作品は出せないと一生懸命練習はしてきましたが、正直なところまさか受賞できるとは思っていませんでした。結果発表で生徒たちは、感激の声すらあげることができず、「まさか私達？」と、ひたすら戸惑っている様子でした。部員一同この経験をバネに、これからも踊ることに喜びを抱きつつ、よい作品を生み出してゆけたらと思っております。BGMには本校箏曲部による演奏「海鳴り」を使用しました。十一月三日(土)の体育科実技発表会でも演じますので、ぜひご覧ください。



ダンス部 表現力豊かに

一年間の活動を通して

ダンス部は高校生九名、中学生五名で活動をしています。今年度の活動内容としては、六月にミズダンスドリルチーム2006に初出場。八月に三日間に渡り神戸で行われた「第十九回全日本高校大学ダンスフェスティバル(神戸)」に出場。作品は「鬼衣」で、人間の心の中にある憎しみや妬みを衣で隠しながら生きていくということを表現しました。十月の聖徳祭ではダンス発表会を行いました。ヒップホップや創作ダンスと自分たちで作品を完成させ、日頃の練習の成果を皆さんに見て頂きました。十一月には「社会福祉法人 大久保学園」(千葉県船橋市)の文化祭に招待され、聖徳祭で発表しました。表現するすばらしさ、楽しさを学び、舞台経験を踏むことで、生徒の成長が見られました。これからもいい作品を発表できるように、努力していきたいと思

附属小学校通信

五年連続!

「最優秀校」

第三十回「このひら文庫賞」
読書感想文全国コンクール

このコンクールに取り組み始めてから、十年が過ぎ



最優秀賞 2年 太田 昂佑君

破できる文庫です。この文庫は、幅広いジャンル・作家の中から、学年に合わせ

ようとしています。『子ども達の小さな手のひらに載せられ、随所に持ち運ばれ、そして、くい入るように読破してもらいたい』という願いから名付けられた「このひら文庫(文溪堂)」。一冊、二十ページから三十ページ程度にまとめ上げられた、手軽に読破できる文庫です。

漢検 準二級合格

十二月十一日(月)の朝、附属小学校で日本漢字能力検定(漢検)の結果発表が行われました。今回は、十月二十七日(金)に、五・六年



準二級に合格した6年林翼君、岡崎啓一朗君、小園愛さん、山川詩央さん

生を対象として行われた検定の発表です。結果は六級十六名、五級六十九名、四級七名、三級六名、そして、準二級は四名の計百二名の合格でした。準二級は高校生レベルと言われている。上の級になるにつれて、日頃の漢字学習の積み重ねが大切となります。直前に詰め込むような学習方法では太刀打ちできません。上の級に合格できるのは、日々着実に努力している児童ばかりです。

漢検を通して、漢字の知識だけでなく、「学び方の王道」も学んでほしいと思います。

た作品選定がされています。また、発達段階に合わせた挿し絵や手引きもついているので、大変読みやすいものとなっています。一人一冊ずつ学校で購入しますが、最近では、個人でも購入したいと申し込む児童が多くなりました。読書の大切さが叫ばれ、読解力の低下が問題視される中、進んで読書に取り組む良ききっかけになっているようです。

今回は、全国から十万三千八百十五点もの応募があり、参加校も九百六十三校でした。本校は、その中の頂点ということになりました。個人でも、最優秀賞・優良賞・佳作賞をはじめ、計百三十五名の児童が賞をいただきました。附属小の児童の頑張りが、見事に実を結んだ結果といえるでしょう。本は、心の栄養です。読書活動を通して、想像力や思考力を身に付け、豊かな感性や情操、思いやりの心が育つように、今後もしっかりと取り組んでいきたいと考えています。



ぼくらの町をたんけんしたよ

十一月二十二日(水)、二年生の生活科単元「町たんけんしよう」が行われました。寒い日が続いていたので天気心配でしたが、児童の思いが通じたのか、当日は暖かく絶好の探検日和となりました。

この「町たんけんしよう」では、学校の中だけで

なく、周りの世界にも目を向けさせることがねらいとなっています。児童をグループに分け、少人数での活動を通して様々なことを学ばせるよう計画しました。学校の周りには何があるのかな?どんなお仕事をしている方がいらっしやるのかな?と興味津々の児童は、秋山駅や遠藤愛犬学校、秋山湧水(ホタルの池)などを見学しました。一見、自分達にとって無関係に思えるものが、実は私達の生活に全部つながっていることに、地域の方のお話や、児童による話し合いを通して気付かせることができました。一つの目標に向かって友だちと協力し、互いに認め合いながら取り組む姿は大変ほほえましいものでした。たくさんの方々の協力のおかげで、大成功で終わることができました。

幼稚園短信

キンバリー先生 ようこそ附属幼稚園へ

附属幼稚園

園庭のいちょうも色づき小春日和となった昨年十一月二十九日(水)、二〇〇六年度全米最優秀教師になられたキンバリー・オリバー先生が附属幼稚園に来園されました。



三才児、四才児の保育室では園児達が「おはようございます」と挨拶すると日本語で「オハヨウゴザイマス」と笑顔で返してくださり、園児達は、一遍に親近感をもったようでした。ホールでは五才児がキンバリー先生をお迎えしました。先生はご挨拶の中で幼稚園の先生であることや、アメリカでも同じ年齢の子も達

が幼稚園で遊んでいることなどの話をされました。園児達は熱心にその話を伺った後、幼稚園の園歌と聖徳祭で歌った「線路はつづくよどこまでも」の歌をうたいました。するとキンバリー先生が「この歌はアメリカの歌でもありアメリカの子ども達も歌っている」と



るので私も歌ってもいいですか?」と英語で歌ってくださいました。園児達は少々驚いたのか、身じろぎもせず聴き入り先生が歌い終わると一斉に感動の大きな拍手が起きました。お互いに顔を見合わせたりしてしばらく拍手はなりやみませんでした。その後二階の絵本の部屋や放送室、またテラスから園庭や大学のグラウンドもご覧になりましたが、あつと言う間にお帰りの時間になっ



短い時間でしたがこの日の経験は園児だけでなく教職員にとっても国際的な視野を広げる良い機会となりました。

学生見学会

(児童学科一年生)

附属第三幼稚園

聖徳大学には附属の幼稚園が四園あり一年間通して大学児童学科と短大部保育科の幼稚園教諭を目指す学生を二週間毎に実習生として受け入れています。

去る、十一月二十八日(火)に聖徳大学児童学科の一年生から三年生五十五名が幼稚園実習を前に第三幼稚園見学に訪れました。緊張し

た面持ちで幼稚園に入ってきた学生達は、園児達の「おはようございます」の挨拶に戸惑い少し照れながら「おはようございます」と応えていました。園内の自由見学、それから幼稚園ホールに集って幼稚園の沿革を説明した後、各学年毎の園児達の様子をじっくりと見て日々の保育活動の一部を見ていただきました。二歳児クラスのパンダ組は「むすんで、ひらいて」の手遊び、三歳児、四歳児はフォークダンス、園児の踊りや歌

声に「かわいいね」と学生の表情も和らぎました。五歳児は学生と一緒に人数合わせゲームを行いました。二人組みになりお互い自己紹介をしたのですが、園児よりも学生の方が恥ずかしがって見せていた様子も驚かされました。園児と手をつなぐのも照れていた学生もゲームが盛り上がり、くると園児より楽しんでいました。

この学生見学会は、幼稚園教諭になるための第一歩です。実際に幼児と関わり、様々な経験をを通して実習に臨み、心豊かな保育者を目指していただけることを期待します。

避難訓練

附属第二幼稚園

去る十二月十七日(日)、保育時間中の地震や火災など不時の災害発生に備えて避難訓練を実施しました。



非常ベルと同時に、只今地
震がありました。お部屋に居るお友達は机に入るかお部屋の真中に集まって小さくなりましょうの放送が流れると、一斉に机の下にもぐりその間に急いで防災頭巾をかぶって次の指示を待ちました。揺れがおさまりましたが厨房から火災が発生しました。園庭に避難して下さいの指示で今度は、保育室から園庭に避難。各担当が園児の人数を掌握し報告した後、全体で災害時に関する話を聞きました。先生方が皆のことを必ず守ってあげることを、避難する際にはおさない、おけない、おやべらない、おどらないの約束を再確認すると一人ひとりかならず真剣に聞き入っていました。今回は初め



て防災頭巾をかぶっての訓練でしたが緊張の表情は見られたものの今までの経験からパニックになる園児はおらず担任の誘導に従ってすみやかに行動することができたと思います。幼稚園は自然災害を含め事件や事故から絶対に園児達を守らなければなりません。今後より一層、安全管理体制や施設設備の整備に努めると共に教職員の危機管理能力向上を図って参りたいと思います。

早く幼稚園に行きたいな！

三田幼稚園

来年度入園してくる子ども達が親子で幼稚園に来て、午前中の時間を過ごす一日入園を今年は二月九日(金)に実施します。

プログラムは年少組のお遊戯を見たり年中組と歌を歌ったり年長組と体操をしたり、先生方の寸劇を見たりと盛りだくさんの楽しい会となります。在園児にとってはお世話をしてあげよう、優しくしてあげよう、泣いていたら涙を拭いてあげよう！と心を準備万端整えて迎えます。新入園児親子がこの一日入園に参加することにより「幼稚園は楽しい」「みんなと遊ぶことができる」

「先生にまた会いたいな」などと幼稚園への期待が高まっています。しかしながら中には「幼稚園にもう来ないよ」と半べそをかきながら言う子どももや、保護者に隠れて様子を見ている子どももいます。この一日入園は新入園児にとってはこれから始まる幼稚園生活への期待を高め、一方で在園児にとってはお兄さんお姉さんに



「先生にまた会いたいな」などと幼稚園への期待が高まっています。しかしながら中には「幼稚園にもう来ないよ」と半べそをかきながら言う子どももや、保護者に隠れて様子を見ている子どももいます。この一日入園は新入園児にとってはこれから始まる幼稚園生活への期待を高め、一方で在園児にとってはお兄さんお姉さんに

表現あそび

多摩中央幼稚園

一年間の総まとめの発表会である「表現あそび」を今年二月三日(土)に本園の遊戯室で行います。

プログラムは、全園児による歌、各学年の表現あそび、年中、年長組の合奏を組み合わせた内容を展開します。十八年度の計画は、初めに全園児による歌で好きな園歌と、本年が本園の三十周年にあたるので、年中、年長組が学園の周年を記念して作られた応援歌「君よ夢の翼を抜けて」を歌います。年少組は「ほくのクレヨン」の絵本を体一杯で遊戯を楽しみます。

合わせて台詞を言ったり、役になりきって発表する姿から成長の跡を感じる事が出来ます。年長組は打楽器やメロディ楽器を組み合わせて「カルメン」の曲を合奏します。又、「おしゃべりなたまごやき」の絵本より、歌って踊るオペレッタを行います。



ミニ音楽会の誕生祝会

附属浦安幼稚園

浦安幼稚園では、月一度の誕生祝会を催しています。

今月は、聖徳大学短期大学部保育科の武藤先生、三谷先生による音楽会で誕生児を祝福しました。当日ホールは、全園児の期待と興奮で湧きたち、担任の先生が誕生児の名前を呼びあげると元氣よく舞台に上がりました。聖徳大学附属浦安幼稚園の名前入り歯ブラシと胸にペンダント、オリジナル誕生カードが贈られると「早くボクも(ワタシも)誕生日が来ないかな」と羨望の声。舞台を見上げみんな「おめでとうございませす」とこだまのような答え

がホールに反響し、楽しい時間が流れました。川並知子園長監修による「お誕生会の歌」を合唱し、この世に大事な「命」をいただいた事に感謝しあいました。お祝いにかけつけて下さった先生方はX'MASにちなんだ曲を演奏しました。園児はハンドベルによる「キラキラ星」に耳を傾け、「あわてん坊のサントクロース」では、皆んなで大合唱しました。三谷先生のメゾソプラノの歌声にホールは、瞬時静し、武藤先生のピアノ、シヨパンの曲が情感豊かに園児達を包み込みました。最後は、両先生に「ありがとうございませす」と



ととなり、その後お菓子を頂き終わりました。今後も毎月お誕生祝会を全園児で催し、両親に感謝しつつお友達とも仲良くしてゆく「心」が育つように一人ひとり丁寧に教えてあげていきたいと願った日でありました。

作品展開催！

八王子中央幼稚園

十二月二日(土)に園児達が四月から描いたり製作したりした作品を見て頂く作品展が開催されました。土曜日ということもあり家族

「ここ飾ってあるのかな?」「こっちだよ、見て!」とほりきって保護者の手を引き自分の作品を見せたり、「頑張ったね!上手にできているね」と誉めていたと、どのようにつくったか説明してました。又自分の作品だけでなく友達の作品を探して「〇〇くんがあったよ」と保護者や友達に喜ん

で伝える姿に友達意識が深まっています。成長している様子が分かっていました。「どの作品も個性が出ていてすばらしいですね。」と子ども達の成長ぶりに感動の声がこちらから聞こえました。作品展を通して、日々の園児達の成長を見て頂くことが出来ました。



保護者の方からは、「成長している様子が分かっていました。」と子ども達の成長ぶりに感動の声がこちらから聞こえました。作品展を通して、日々の園児達の成長を見て頂くことが出来ました。

各園の表現あそび & たのしみショー

- 〈表現あそび〉
- 多摩中央幼稚園 2月3日(土)
- 八王子中央幼稚園 2月4日(日)
- 〈たのしみショー〉
- 附属第二幼稚園 2月4日(日)
- 附属浦安幼稚園 2月9日(金)・10日(土)
- 附属幼稚園 2月11日(日)

平成19年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講]

研究科	課程	入試区分	願書受付期間	入試日
児童学	前期	内部推薦B日程 一般入試B日程 社会人特別B日程 私費留学生特別B日程	2月 5日(月)～ 2月20日(火)	2月25日(日)
		後期	内部推薦B日程 一般入試B日程 社会人入試B日程	2月 5日(月)～ 2月15日(木)
臨床心理学 人間栄養学	前期	内部推薦B日程 一般入試B日程 社会人特別B日程 私費留学生特別B日程	2月 5日(月)～ 2月20日(火)	2月25日(日)
		後期	内部推薦B日程 一般入試B日程 社会人入試B日程	2月 5日(月)～ 2月15日(木)
音楽文化	前期	内部推薦B日程 一般入試B日程 社会人特別B日程 私費留学生特別B日程	2月 5日(月)～ 2月20日(火)	2月24日(土) 25日(日)
		後期	内部推薦B日程 一般入試B日程 社会人入試B日程	2月 5日(月)～ 2月15日(木)

聖徳大学大学院通信教育課程 [共学]

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
4月生 博士前期4月生(B日程)		1月29日(月)～ 3月 6日(火)	3月10日(土)

聖徳大学人文学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
学部/短大	センター試験入試B日程	2月 5日(月)～ 2月16日(金)	— ※2
	一般入試B日程	2月 5日(月)～ 2月16日(金)	2月20日(火)～21日(水)※1
	センター試験入試C日程	2月26日(月)～ 3月 9日(金)	— ※2
	一般入試C日程	2月26日(月)～ 3月 9日(金)	3月13日(火)～14日(水)※1

※1 入試日自由選択制(音楽文化学科は指定日:一般B日程2/21(水) 一般C日程3/13(火))
 ※2 センター試験入試音楽文化学科試験日:B日程2/21(水) C日程3/13(火)

聖徳大学人文学部編入学(女子) 聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
編入学	内部推薦D日程 一般入試D日程 学士入試D日程 社会人特別入試D日程	2月 5日(月)～ 2月16日(金)	2月21日(水)
	専攻科	内部推薦D日程 一般入試D日程	2月 5日(月)～ 2月16日(金) 2月21日(水)

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

入試区分	願書受付期間	入試日	
推薦特別入試	後期B日程	1月29日(月)～ 2月 8日(木)	2月10日(土)
	後期C日程	2月13日(火)～ 2月22日(木)	2月24日(土)
	後期D日程	2月26日(月)～ 3月15日(木)	3月17日(土)
一般入試	後期B日程	1月29日(月)～ 2月 8日(木)	2月10日(土)
	後期C日程	2月13日(火)～ 2月22日(木)	2月24日(土)
	後期D日程	2月26日(月)～ 3月15日(木)	3月17日(土)

聖徳大学附属中学校(女子)・聖徳大学附属高等学校(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
中学	選抜入学試験C日程	1月 6日(土)～ 2月 3日(土)	2月 4日(日)

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
中学	一般入試(第3回)	2月 3日(土)～ 2月10日(土)	2月12日(月)

聖徳学園同窓会連合会愛称募集について

今回、聖徳学園同窓会連合会を皆様幅広く知っていただき、親しんでいただくため、その愛称を募集することになりました。奮ってご応募願います。

同窓会連合会の概要:

平成15年11月に卒業生相互の連絡及び親睦を図ることを目的とし、幼稚園から大学院の同窓会により組織された連合同窓会です。(詳しくはホームページをご覧ください)

応募資格: 本学園の卒業生、在校生、保護者、教職員、その他学園にゆかりのある方
 応募方法: 以下①～③のいずれかの方法でご応募ください。

- ① 聖徳学園同窓会連合会ホームページ
<http://www.seitoku.jp/dosorengokai> に是非アクセス願います。
- ② E-mail 題名の部分に「同窓会連合会愛称応募シート」と明記し、
kikaku1@seitoku.ac.jp に下記を記入の上、ご応募願います。
- ③ 郵便及びFAX 下記を記入の上、問合先よりご応募願います。

- 愛称(フリガナ)、● その愛称を選んだ理由、● 氏名(フリガナ)、● 住所、● メールアドレス、● 卒業年度、● 本学との関係、● 職業、● 連合会に期待すること、若しくは近況報告等
- ※青丸●は必須項目です。未記入の場合は、審査対象外となる場合もありますので、必ず記入願います。

応募締切: 平成19年3月31日(土)
 発表: 「ホームページ」、「聖徳フラッシュ」にて愛称を発表いたします。
 採用された方には記念品を贈呈します。
 お問い合わせ: 同窓会連合会事務局 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
 電話番号047-365-1111(代) [内線3905] FAX.047-363-1401

※ご応募いただきました、個人情報につきましては、聖徳学園同窓会連合会愛称募集の目的以外に使用いたしません。
 ※ご応募いただいた方の応募資格について同窓会事務局で確認させていただきます。

キャリア教育シンポジウム開催

平成18年度 文部科学省「現代GP」に採択されました総合文化学科の就職支援教育プログラム「人間力を養成するユニット別キャリア教育—社会に貢献できる自立した女性の育成—」の本年度の締め括りとして、以下のとおりシンポジウムを開催いたします。

これは、本取組をより一層ご理解いただくことと、女性のキャリアについて産・官・学・マスコミそれぞれの立場からご議論いただくことを目的としているものです。

「女子学生のためのキャリア教育を考える —産・官・学・マスコミの果たすべき役割—」
 平成19年3月24日(土) 13:00～17:00 受付12:30～ 六本木アカデミーヒルズ49タワーホール
 ※会場へのアクセス: <http://www.academihills.com/information/map/>

- セッションⅠ 基調講演「労働人口減少時代における女性への期待とキャリア教育—あり方(予定)」
- セッションⅡ 取組事例発表「女子大学で実施されているキャリア教育2例を発表」
- セッションⅢ パネルディスカッション「産・官・学・マスコミ 5名によるディスカッション」

お問い合わせ・お申込み(定員になり次第締め切らせていただきます。定員:300名)
 聖徳大学 聖徳大学短期大学部 キャリア支援室 047-365-7451・7458

第12回 聖徳大学 オルガンコンサート

聖徳学園で電子オルガンを勉強している人たちが、1年間の成果を発表する合同演奏会が渋谷のヤマハエレクトーンシティで開催されます。今回で第12回目となり附属中高の生徒から、大学院の学生まで30名以上が出演しソロやアンサンブルの充実した演奏会となります。

第12回 聖徳大学 オルガンコンサート
 2007年2月15日(木) 午後4時開演(3時半開場)
 会場:ヤマハ エレクトーンシティ 渋谷 メインスタジオ
 ※会場へのアクセス: <http://electone.yamaha.co.jp/shibuya/>

出演予定
 大学院生1名、大学生17名、
 附属高校生10名、
 附属聖徳中高生6名

お問い合わせ: 聖徳大学教務課第5音楽文化グループ 047-365-1111(代) [内線:3231]

温泉へ!湖へ!春休みもかすが荘・山中湖荘をどうぞ利用ください!

温泉でゆったり

信州かすが温泉 かすが荘

長野県佐久市春日2258-1 TEL:0267-52-2111



かすが荘では現在、平日限定の特別プランを実施中です!ご家族と、お友達と、どうぞかすが荘へお越しください!

- 新春プラン ■ 1泊2食付 ※本学の在学生・教職員は通常料金+1,500円で、卒業生及び在学生・教職員のご家族の方は8,000円で「新春プラン」のお食事をご利用いただけます。
- 大人 8,500円～
- 小人 5,850円～
- 保養連泊プラン ■ 2泊4食付 60歳以上のお客様限定 14,000円～

ダイヤモンド富士はいかが?

聖徳学園 山中湖荘

山梨県南都留郡山中湖村平野506 TEL:0555-62-3111



冬の山中湖湖畔では、富士山頂に太陽が沈むダイヤモンド富士*を見ることが出来ます。この美しい現象を見に、どうぞ山中湖荘にお越しください!

*ダイヤモンド富士: 富士山頂からの日の出、日の入の瞬間にダイヤモンドが光り輝くような色彩が見られる現象

近隣のイベント情報
 ダイヤモンド富士&アイスキャンデルフェスタ(山中湖交流プラザ「きらら」)
 2月10日、11日、14日～16日

ご予約は現地フロント係が承ります かすが荘TEL:0267-52-2111 山中湖荘TEL:0555-62-3111

各施設の詳細等はwebでご覧いただけます <http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073

東京都港区三田3-4-28
 TEL.03-5476-8811(代)

発行人 川並弘昭
 編集 理事長室 企画渉外課

07.2.1 re (22.3)



この印刷物は古紙配合率100%再生紙を使用しています。



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。



The 75th Anniversary

読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。お手数ですがご協力のほどよろしくお願いいたします。

今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、是非皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>

〈ご意見・ご感想の宛て先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで

(インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)